

No.133
北本市

議会だより

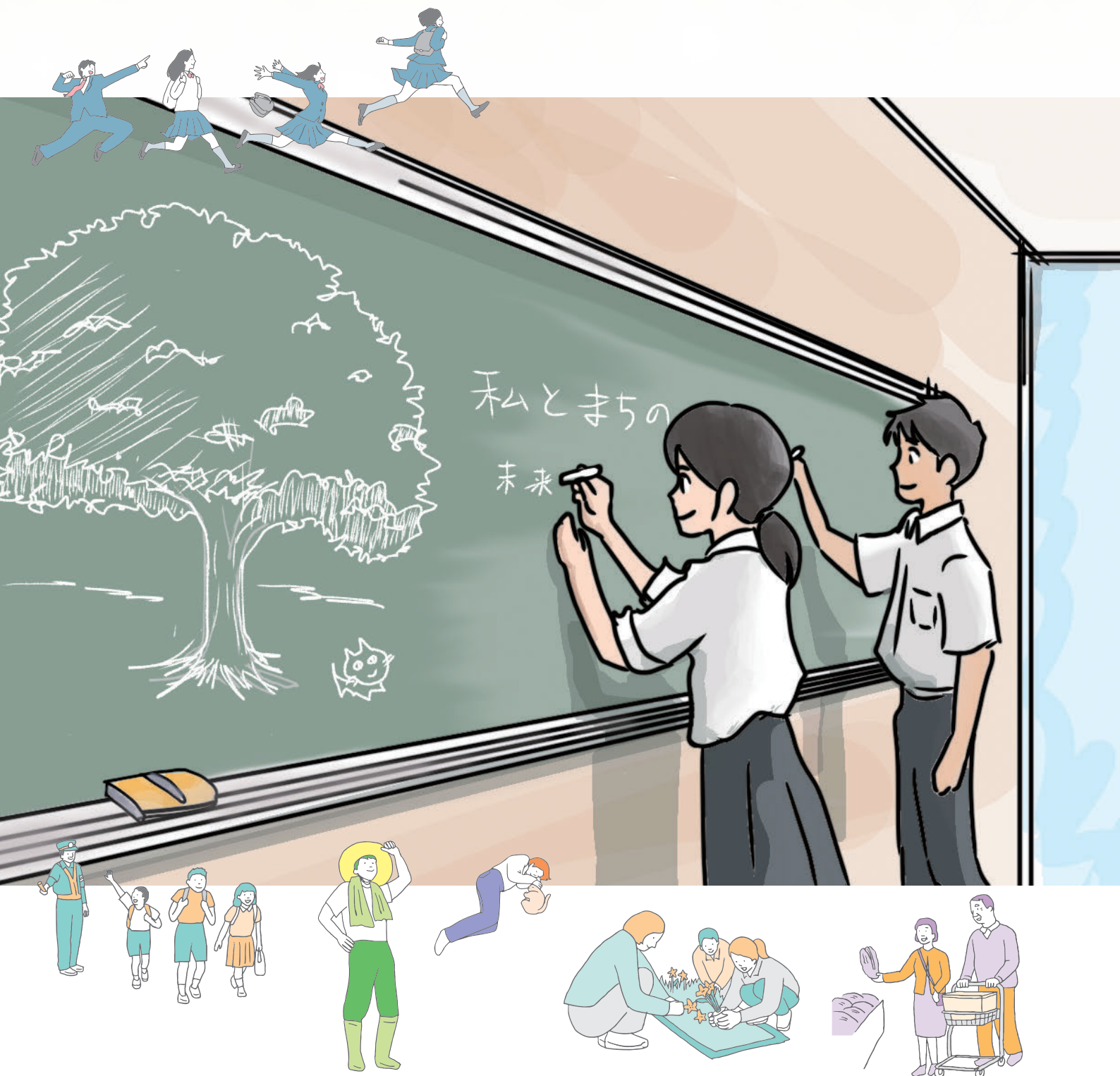
令和7年（2025年）8月1日発行

編集／議会広報広聴委員会

発行／北本市議会（北本市本町1-111）

Tel 048-591-1111 Fax 048-591-6335

URL <https://www.city.kitamoto.lg.jp/shigikai/index.html>



特集

10年後の自分を想像してみませんか。

総合振興計画基本構想

キタモトシギカイ シン・体制！

5月20日の臨時会で、正副議長や各常任委員会のメンバーが決まりました



市民の皆様の声を聴き、
真摯に向き合う議会を目指してまいります。

議長
ほ ず み み よ
保角美代

闊達なコミュニケーション
を大切に議長の補佐役に
努めてまいります。



副議長
かな も り こ
金森すみ子

委員会

◎委員長 ○副委員長



おおしま たつ み
大嶋達巳



す わ ゆ き お
諏訪幸男



げんのうぞの たかあき
現王園孝昭



ほ ず み み よ
保角 美代



ゆ ざ わ み え
湯沢美恵



も ろ か ず お
◎毛呂 一夫



い ま せ き ま さ み
◎今関公美

総務文教
常任委員会



く どう ひ で お
工藤日出夫



なかむら よう こ
中村洋子



た き せ こう い ち
滝瀬光一



む ら た ひ ろ こ
村田裕子



し ま の か ず お
◎島野和夫



た か し ま こ と
◎高橋 誠

健康福祉
常任委員会



かな も り こ
金森すみ子



お か む ら あ り ま さ
岡村有正



こ く ぼ ひ ろ ま さ
小久保博雅



あ お の や す こ
青野康子



さ く ら い す ぐ る
桜井 卓



さ い と う あ き ら
◎斉藤 章



な が い つ か さ
◎永井 司

建設経済
常任委員会

く どう ひ で お
◎工藤日出夫
さ く ら い
桜井 卓
た か し
高橋 誠

ゆ ざ わ み え
◎湯沢 美恵
こ く ぼ ひ ろ ま さ
小久保博雅

さ い と う あ き ら
斉藤 章
お か む ら あ り ま さ
岡村 有正

議会
運営委員会

お お し ま た つ み
◎大嶋 達巳
あ お の や す こ
◎青野 康子

※議長を除く全議員が所属

予算決算
常任委員会



元公務員の経験を活かして慎重かつ的確に監査してまいります。

監査委員
さ く ら い す ぐ る
桜井 卓

委員会とは

限られた会期内に専門的、能率的に案件を審査するため、本会議の下審査機関として委員会が設けられています。常に設置されている「常任委員会」と、議会のスムーズな運営をするための「議会運営委員会」などがあります。

議案第38号 みんなの「いいね！」をあつめた北本市の将来設計

第六次北本市総合振興計画基本構想

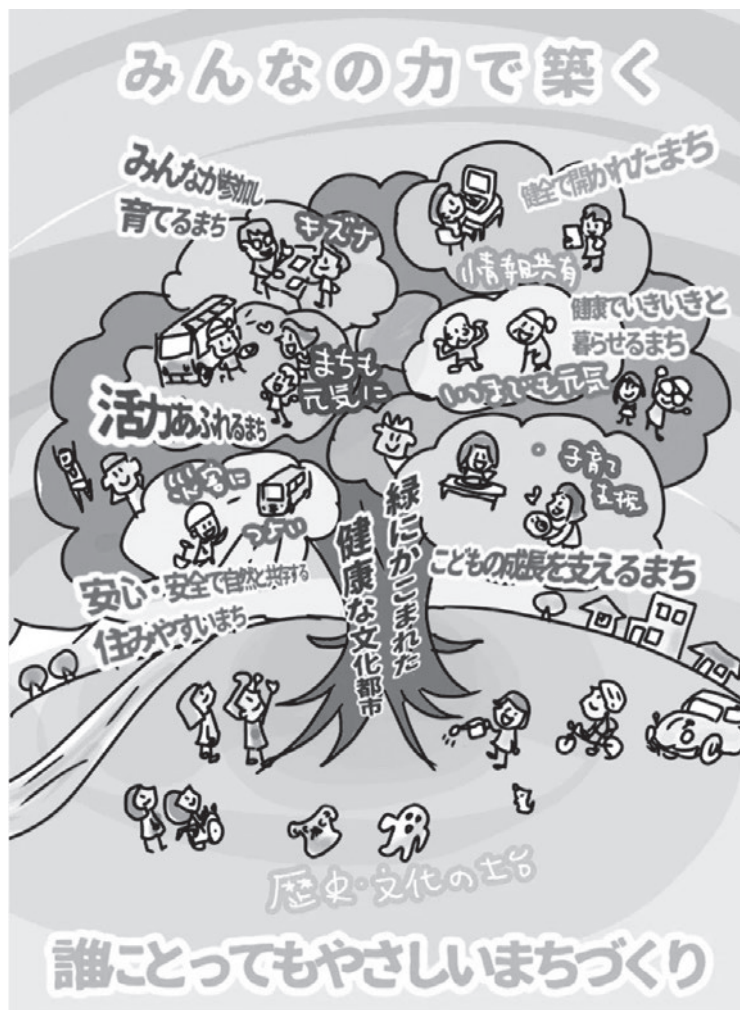


基本構想とは、市民のみなさんと一緒にまちをつくっていくための「道しるべ」です。

「北本のここ、いいね！」「未来の北本がこうだったらいいね！」
有識者会議や市民アンケート・ワークショップなど、
北本に関わる人の「いいね！」をあつめてつくられた10年間の
将来設計を市議会として慎重に審議しました。



将来都市像



緑にかこまれた 健康な文化都市

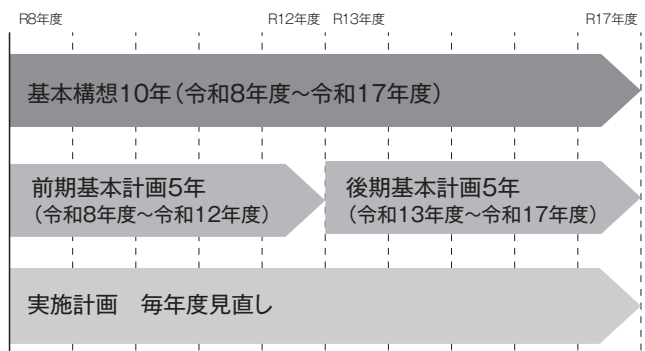
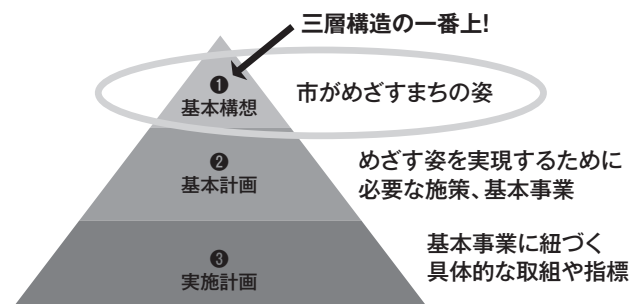
市がめざす
まちの姿

基本理念

みんなの力で築く、
誰にとっても
やさしいまちづくり

まちづくりの
根底となるもの

- 政策1 こどもの成長を支えるまち
- 政策2 安心・安全で自然と共存する
住みやすいまち
- 政策3 健康でいきいきと暮らせるまち
- 政策4 活力あふれるまち
- 政策5 みんなが参加し育てるまち
- 政策6 健全で開かれたまち



今定例会では、慎重な審議のために「議案第38号」のみをピックアップした質疑日を設けました。
次ページで「会派代表質疑」をご紹介します！

総合振興計画基本構想について

各会派を代表し、6人が
質疑を行いました

基本構想を 策定する意義について

みらい

大嶋達巳

Q1 法的な策定義務がなくなつた中で従来型の基本構想を策定する意義は

A1 平成23年に地方自治法の一部が改正されたことに伴い、法律による策定義務は廃止となりましたが、北本市自治基本条例の規定に基づくものであると共に、市民の皆様とまちづくりの方向性を共有し、参画の機会を設け、協働して策定するところにも意義があるものと認識しています。

Q2 計画期間について現在の10年と市長選挙を考慮し、どのような議論を行ったのか

A2 総合振興計画の下位に紐づく多くの個別計画が10年以内の計画期間としていること等を踏まえ、庁内外の策定体制における意見を整理し、10年がこの計画を管理していくうえで適切な期間であると判断しました。

人口の増加で 活力あるまちづくりを

公明党

島野和夫

Q1 人口の変化を踏まえたまちづくりの方向性は

A1 住民の維持や経済の活性化につながる交流人口の増加、また、人手不足やコミュニティの活性化など多様な地域課題の解決につながる関係人口の増加に取り組んでいきます。

Q2 道路整備効果の活用について、今後、本市道路網の大動脈となる上尾道路、新大宮上尾道路等どのように反映されるか

A2 特に上尾道路は流通業務施設等の誘導も併せて行います。

Q3 商業・業務ゾーンから新駅の可能性を削除し、新たに市街地形成推進ゾーンとしたのは

A3 新駅設置に関しては、南部地域全体のまちづくりを進めていく中で、機運が高まった際に動き出すものであると認識しています。

基本構想に込めた 市長の想いは

緑風会

桜井 卓

Q この基本構想案は現行計画からのマイナーチェンジのように見え、市長の想いが感じられない。市長は第六次総合振興計画の基本構想策定に当たり、どのような問題意識を持ち、何を重要と考え、職員にどのような指示を出したのか

A 本市の現状や今後のまちづくりを考えたとき、将来の姿が「緑にかこまれた健康な文化都市」で本当によいのかをはじめ様々な検討をするよう指示しました。また、特に人口減少への対応が本市の喫緊の課題と認識しており、人口が減っても市民の皆様が幸に暮らしていけるまちづくりや、次世代に過大な負担を継承しないように「賢く縮める」を念頭に公共施設を集約・統廃合を進めるなど持続可能なまちづくりを推進していくことを指示しました。

会派名簿 (○会派代表)

みらい (6人)

○大嶋 達巳 小久保博雅
毛呂 一夫 金森すみ子
村田 裕子 工藤日出夫

北本の将来を創る会 (5人)

○諏訪 幸男 青野 康子
高橋 誠 永井 司
現王園孝昭

公明党 (3人)

○島野 和夫
斉藤 章
保角 美代

日本共産党 (2人)

○中村 洋子 湯沢 美恵

清和会 (2人)

○滝瀬 光一 岡村 有正

緑風会 (2人)

○今関 公美 桜井 卓

質疑

「議案第38号」 第六次北本市

みんなで築く
まちづくりとは



日本共産党

中村 洋子

Q1 「市民との協働による持続可能なまちづくり」から「みんなの力で築く、誰にとってもやさしいまちづくり」に変更した理由は

A1 「みんな」とは、本市と包括連携協定を結ぶ事業者や交流人口、関係人口など、このまちに関わる人などを含むものと考えています。このため従来よりも幅広く様々な視点で本市に関わる人を「みんな」として捉えています。

Q2 複合的開発ゾーンの農地や住宅地との調和の図り方は

A2 複合的開発ゾーンは、圏央道桶川北本インターチェンジ並びに桶川加納インターチェンジ周辺を位置づけ、医療、研究、福祉、文化機能の充実や、周辺地域の発展、活性化に寄与する核となる産業施設等の誘導を図るとともに周辺の農地や、住宅地との調和を図る地域として設定しています。

第六次基本構想の
考え方について



北本の
将来を
創る会

諏訪 幸男

Q1 第五次北本市総合振興計画の達成状況をどのように評価しているのか

A1 目標を達成した項目が12項目、未達成だが基準値より改善した項目が10項目、横ばいまたは悪化した項目が14項目となりましたが、全体の6割強が達成または改善しており、一定程度順調に進捗していると考えています。

Q2 「賢く縮む」という表現が繰り返して使われているが、持続可能な行財政運営と相反するのではないか。第六次北本市総合振興計画基本構想にどのように位置づけているのか

A2 「賢く縮む」とは、人口減少や少子高齢化に伴う税収減や社会保障費増加を見据え、次世代の負担を抑えるため、公共施設の統廃合により質を高め、持続可能なまちづくりを進める考え方です。

本市の課題へ対応した
基本構想か



清和会

滝瀬 光一

Q1 まちづくりの方向性は

A1 人口の変化を踏まえ、持続的発展に向けたまちづくりに取り組みます。ヒトの観点から、定住人口の維持及び交流人口・関係人口の増加、モノの観点から、地域資源を活かしたまちづくり、カネの観点から、持続可能な行財政運営をそれぞれ位置づけました。

Q2 企業に選ばれるまちとは

A2 圏央道インターチェンジ周辺を引き続き複合的開発ゾーンに設定し、企業誘致の可能性を示しています。都心から近く、災害に強いという本市の特色を生かしたまちづくりを行います。

Q3 土地利用について

A3 南部地域を新たに市街地形成推進ゾーンとし、久保特定土地区画整理事業を始めとした基盤整理を南部地域のまちづくりの方向性として明確に位置づけました。

Point!

第六次北本市総合振興計画策定のスケジュールは？

令和7年 6月 基本構想の議案上程、可決
9月 基本計画案のパブリック・コメント
市民説明会
総合振興計画審議会からの答申
12月 基本計画の議案上程

第4回定例会（12月議会）で基本計画が上程される予定です。
基本構想を実現できる計画となっているのか？
議会としてチェックします！

質疑をしました

各委員長報告は
こちらから
ご覧になれます



児童生徒の外国語での発信力(話す力、書く力)の強化を図ります(英語指導方法改善事業)

総務文教分科会長報告より
Q1 県支出金を活用した英語指導方法改善事業に関して、大学の准教授を講師に招くとのことだが研修のスケジュールや回数、対象範囲、成果発表について
A1 研修は8月下旬及び1月下旬の2回を予定しており、南小学校及び北本中学校の教職員を対象に実施する計画です。8月下旬は夏季休業期間中であることから、市内の英語担当教職員への参加呼



予算決算 常任委員会

令和7年度北本市一般会計
補正予算(第3号)

びかけを現在検討しています。成果発表については、授業研究会などの授業公開を2月に1年間のまとめとして開催する予定です。

Q2 南小学校と北本中学校が研究協力校として選定された理由について
A2 両校とも、埼玉県の学力状況調査において平均正答率を下回る項目が見られたことから、今後の学力向上を期待して対象校としました。またいずれの学校も経験の浅い若手教員の割合が高いため指導力の向上を図る観点からも、研究協力校として選定しました。

健康福祉分科会長報告より

Q1 定額減税補正給付金(不足額給付)が大幅な補正増となった要因は
A1 国の概算交付限度額を基に当初予算を編成し、給付対象者、給付額を推計していましたが、税情報が増加した結果、令和6年所得が前年より減少したことで減税しきれなかった人や扶養親族が増加したこと等により対象人数が5600人から7100人へと増加しました。それに伴い給付額も4263万円から2億1535万8000円に増加し、差額1億7272万8000円を計上しました。(次ページへ続く)



総務文教 常任委員会

北本市税条例の一部改正

Q1 加熱式たばこに関するたばこ税の課税標準の特例について
A1 加熱式たばこの課税標準はこれまで重量と価格の平均で換算していましたが、改正後は重量のみで算定する方式に変わります。スティック型のは0・35グラム、それ以外は0・2グラムで紙巻きたばこ1本に換算します。試算の一例として、令和8年10月からは小売価格430円、重量6・0グラムの製品で税率が7・4%の増となります。経過措置期間



改正後は重量のみで換算し、一定の重量以下のは1本をもって紙巻たばこ1本に換算します。

テーマ活動

委員会の活性化と機能強化を図るため、2年ごとにテーマを設定し、調査・研究しています

令和7年度・8年度は

これからの学校の在り方と
小・中学校の再編
について

に決定!

中は、改正前後の計算方法を折半として適用し、3・7%の増となります。税収は令和8年度が1・5%の増、約567万円の増収、令和9年度が2・0%の増、約750万円の増収を見込んでいます。
Q2 公示送達の変更点について
A2 現行の公示送達は、市役所内の掲示場に書面を掲示する方法で行いますが、改正後はインターネットを利用し、不特定多数が閲覧可能な形で実施するとともに、掲示場での掲示または事務所内のパソコン画面での表示のいずれかを併せて行うこととなります。ホームページに記載する内容は公示送達の趣旨から個人を特定できる情報が必要ですが、住所をどこまで記載するのは慎重に検討すべき点であると認識しています。

Pick up!



各常任委員会でこんな



本市では終活支援の一環としてエンディングノート（エンディング・ノート）の配布を行っています。さらなる支援について調査していきます



健康福祉 常任委員会

Q2 生活扶助基準の改定の内容とスケジュールについて
A2 令和5年10月に全面的な改定を行い、物価上昇等の影響から2年間の臨時的・特例的対応で1人当たり10000円の加算を行いました。その後も物価上昇等が継続していることから、令和7年10月から2年間の臨時的・特例的対応として1人当たり15000円の加算を行います。

Q3 民間保育所建設補助金の対象及び市内待機児童への影響は
A3 せきね幼稚園（小規模保育所新設・定員19人）といしと幼稚園（定員20人増）が対象で、補助金の内訳は国が12分の8、市が12

テーマ活動

委員会の活性化と機能強化を図るため、2年ごとにテーマを設定し、調査・研究しています

令和7年度・8年度は

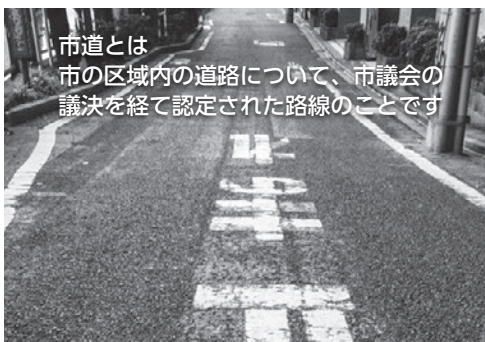
これからの時代の
終活支援体制整備
について

に決定！

今回付託された議案
はありませんでした

分の1、残り12分の3が事業者負担です。令和8年4月1日の開園を目指し、両施設の整備により待機児童の発生の抑制に大きな役割を担っていただけると考えます。

Q 介護認定の改定の対象者及び措置の内容について
A 令和7年度の対象者は税情報で確定してからの判定となるため現時点では不明ですが、令和6年度の該当する被保険者が259人であり、年金額の増加により、保険料負担が増える所得段階に移行しないよう措置します。



市道とは市の区域内の道路について、市議会の議決を経て認定された路線のことです

市道に認定することにより、不法占用の排除や私権の制限を行うことで通行の権利を守っています。

Q 平成17年度に生じた第1条の項ずれを今回改正するが、その間の条例そのものの有効性について
A 本件の項ずれは誤っていることが明確であり、個人の権利、義務に著しく不利益な影響を与えることがない箇所なので、変更解釈によって、項ずれが変更されない期間の条例は有効と考えます。

「項ずれの内容」
 平成17年の土地区画整理法の改正



建設経済 常任委員会

北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正

で、土地区画整理事業の施行者として区画整理会社（株式会社等）が第3項として追加され、第3項に規定されていた自治体施行が第4項にずれたもの。

市道の路線の認定

Q 2つの市道の幅員がどちらも5メートルとなった根拠について
A 開発行為をする場合、予定建築物と開発区域の面積で接続先の道路と開発区域内に造る道路の幅員が定められています。今回の開発は市の開発許可等の審査基準では幅員4・5メートル以上の道路を入れることになっていますが、開発指導要綱により5メートル以上とするよう指導をした結果、5メートルで築造されました。

テーマ活動

委員会の活性化と機能強化を図るため、2年ごとにテーマを設定し、調査・研究しています

令和7年度・8年度は

市民の移動手段
（地域公共交通含む）
について

に決定！

提出案件の結果一覧

議 案 名		議決 結果
5月臨時会		
市長 提出 議案	「第35号」専決処分の承認を求めることについて(北本市税条例の一部改正について)	承認
	「第36号」専決処分の承認を求めることについて(北本市国民健康保険税条例の一部改正について)	承認
	「第37号」監査委員の選任について	同意
6月定例会		
市長 提出 議案	「第38号」第六次北本市総合振興計画基本構想について	可決
	「第39号」北本市税条例の一部改正について	可決
	「第40号」北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について	可決
	「第41号」市道の路線の認定について	可決
	「第42号」教育委員会委員の任命について(高橋和美)	同意
	「第43号」監査委員の選任について(山田順司)	同意
	「第44号」人権擁護委員候補者の推薦について(高橋淑子)	同意
	「第45号」人権擁護委員候補者の推薦について(西山 宏)	同意
	「第46号」令和7年度北本市一般会計補正予算(第3号)	可決
	「第47号」令和7年度北本市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決
	「第48号」特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決
	「第49号」工事請負契約の締結について	可決
	「第50号」令和7年度北本市一般会計補正予算(第4号)	可決
請願	「第2号」国に対し「インボイス制度を廃止することを求める意見書」の提出を求める請願	不採択
議員 提出議案	「第5号」インボイス制度の廃止を求める意見書	否決

賛否表(賛否が分かれたものや、退席などがあった場合に表示しています)

議 案 名		議決結果	みらい					北本の 将来を創る会					公明党		日本 共産党		清和会		緑風会			
			小久保博雅	毛呂 一夫	金森すみ子	村田 裕子	工藤日出夫	大嶋 達巳	青野 康子	高橋 誠	永井 司	現王園孝昭	諏訪 幸男	齊藤 章	保角 美代	島野 和夫	湯沢 美恵	中村 洋子	岡村 有正	滝瀬 光一	桜井 卓	今関 公美
「議案第 38 号」 第六次北本市総合振興計画基本構想について	原案	可決					×							×	議長は表決に参加しない	×	×	×			×	×
	修正案	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×							×	×		
「議案第 42 号」 教育委員会委員の任命について		同意				欠																
「議案第 43 号」 監査委員の選任について		同意				欠																
「議案第 44 号」 人権擁護委員候補者の推薦について		同意				欠																
「議案第 45 号」 人権擁護委員候補者の推薦について		同意				欠																
「議請第 2 号」国に対し「インボイス制度を廃止することを求める意見書」の提出を求める請願		不採択	×					×	×	×	×	×	×	×			×			退	退	退
「議提第 5 号」 インボイス制度の廃止を求める意見書		否決	×		×	退	×	×	退	×	×	×	×	×		×			×	×	×	

※表の見方 賛成：空欄 反対：× 欠席：欠 除斥：除 退席：退

議会報告会に、ぜひお越しください！

次回は10月25日(土)に開催
予定です！
第3回定例会(9月開催予定)の
報告と、意見交換を行います。
※日程等は変更になる場合があ
りますので、市議会ホームペ
ージでご確認ください。



【紹介】

今定例会において同意され
ました方を紹介します。

○教育委員会委員

高橋 和美氏

○監査委員

山田 順司氏

○人権擁護委員

高山 淑子氏
西山 宏氏

請願とは？

住民が国や地方公共団体な
どの機関に対し、所管する事
務について希望を述べるこ
と。議員の紹介が必要。

意見書とは？

議会の意思を関係機関あて
に意見としてまとめた文書。
議会で可決後、関係機関等に
提出する。

議員3名により請願事項に関す
る意見書が議案として提出されま
したが、賛成少数で否決されまし
た。
※詳しい内容については市議会
ホームページをご覧ください



議員提出議案

Pick up!
議提第5号「インボ
イス制度の廃止を求める意見
書」を否決

インボイス制度を廃止すること
を求める意見書を国に提出するこ
と。
※詳しい内容については市議会
ホームページをご覧ください



請願

Pick up!

議請第2号 国に対し
「インボイス制度を廃止す
ることを求める意見書」の
提出を求める請願を不採択

A 議員としての任期は4年
ですが、議長・副議長の任
期については議会運営の中
立性の確保や多様な意見を
反映させるため、北本市で
は2年が慣例となっています。
また、委員会の委員の任期
は条例で2年と定められて
います。

Q なぜ議長・副議長や
委員会メンバーが変わったの？



臨時会のココが気になる！

※詳しい内容については市議会
ホームページをご覧ください



5月臨時会

5月臨時会

5月20日に開かれた臨時会で
は、市長提出議案3件を慎重に審
議しました。あわせて、正副議長
の交代及び常任委員会委員等の改
選が行われました。

議会改革特別委員会が設置されました！

住民の信頼と負託に応え、議会自ら議会の活性化、議会組織機能、
議会運営等について調査するため、特別委員会を設置しました。

○工藤日出夫 ○中村 洋子 桜井 卓
小久保博雅 湯沢 美恵 島野 和夫
高橋 誠 永井 司 滝瀬 光一
大嶋 達巳 (○委員長、○副委員長)

議員定数 議員報酬 通年議会

議員間(委員間) 討議の
ガイドライン策定

議会活動の活性化
(議会改革)

広報広聴機能の充実



市政のココが聞きたい！／

一般質問

各議員のQRコードから
録画配信をチェック！

一般質問は、各議員が原稿を作成しています

ゆざわ みえ
湯沢美恵

(日本共産党)



地域公共交通について

Q1 バス便が大幅に減便となった。市は地域公共交通の活性化及び再生に取り組むよう努めなければならない。市民の日常に欠かせない地域公共交通計画の進捗状況と市民参加について伺う

A1 関東運輸局や近隣自治体から情報収集を行うなど準備を進めており、交通計画は移動に関する地域の関係者による法定協議会を開催し策定します。策定に際し、市民参画に努め、多くの

意見が反映できるよう取り組みます。

Q2 デマンドバスは運行開始から予約が取りにくい課題がある。ゼロベースでシステム変更を考えるべきでは

A2 市が導入している交通システムの令和6年度利用状況は「希望どおり」が約5割、「前後10分以内」を合わせて約7割の予約成立の一方、朝方の時間帯や直近での予約が取りづらい状況です。希望時間に予約が取れるよう運行事業者と連携し改善に努めます。

いませき まさみ
今関公美

(緑風会)



学力向上支援員配置事業の現状と課題について

Q1 支援員の支援・業務内容を伺う

A1 学級担任の補助等を目的として、児童の教育的ニーズに寄り添いながら個別の支援を行っています。例えば児童の困り感やつまずきの背景を見取り、適切な支援を行っています。

Q2 本市の教育に重要な役割を担っている。増員が必要では

A2 教員1人では支援が届かない部分

について支援員を活用し、学びを支えることで子どもたちが将来、予測困難な時代を生き抜くための素地を養える学校教育となるよう努めます。支援員の増員について、各校の状況を踏まえ検討していきます。

その他の質問

○慢性閉塞性肺疾患（COPD）を特定健診の健診項目に追加することと周知について

○健康づくりの現状と課題について

さくらい さとる
桜井 卓

(緑風会)



部活動指導について

Q 部活動等における不適切な指導は禁止されているが、威圧的に怒るのではない別の手段を学び・実践することが重要。日本スポーツ協会では指導者が怒りたくなったときに感情調整する方法としてBAHD（いじめ、虐待、いやがらせ、差別）防止キャンペーンを推進している。本市でもこれに取り組むべきではないか

A 各校では教職員の研修として怒りの

感情をコントロールするアンガーマネジメントのトレーニングを実施しています。BAHD防止キャンペーンについても校長会で周知し、子どもたちが安心して伸び伸びと部活動に取り組める環境を整備します。指導者に対して丁寧な啓発、指導の在り方を周知します。

(参考)

日本スポーツ協会ホームページ
「より効果的な指導法を求めて」



\ 市政のココが聞きたい! /

一般質問

各議員のQRコードから
録画配信をチェック!

一般質問は、各議員が原稿を作成しています

もろかずお
毛呂一夫
(みらい)

地域公共交通の利用者数向上について

Q1 バスの利用者数が増えると外出機会の創出、フレイル予防効果アップ、市の医療費負担減少が期待できるが、雇用実態や運転手不足対応のための定年延長等労務管理は**A1** 少子高齢化や2024年問題と言われる運転手の時間外労働の上限規制、労働基準の見直しなどで深刻な運転手不足となっています。運転手の募集を行っても応募は少なく、恒常的に運

転手不足が続いており、すでに定年延長、再雇用等を行い、65歳以上の運転手も多数在籍しているとのことです。

Q2 時刻表の0便時間帯に呼び鈴型乗車意思表示スイッチを設置することは**A2** 市内の路線バスは経路と時間を定めて運行する路線定期運行のため、必要なときに呼び出す運行は路線不定期運行となり、事業者が国土交通省の許可を受け運行している形態と異なることから、導入は困難とのことです。なかむらようこ
中村洋子
(日本共産党)

熱中症予防の施策について

Q クーリングシェルターについて**A** 令和6年4月1日に改正された気候変動適応法において、熱中症特別警戒情報（熱中症特別警戒アラート）が発表された際に、誰もが利用できる、暑さをしのげる場所として市町村が指定した、冷房設備等を有する等の基準に適合する施設のことです。昨年度から引き続き、庁舎、各公民館、学習センター、野外活動センター、総合福祉

センター、北本総合公園管理棟の11か所と、協定を締結したウエルシア薬局3か所、補聴器相談室ライカ、さらに栄市民活動交流センター、ドラッグストアセイムス2店舗を指定し、合計18か所となりました。指定した施設にはA3判のクーリングシェルターマークを掲示しています。今後も引き続き民間施設を募集し、クーリングシェルターの拡充と熱中症による健康被害の防止に努めていきます。

たかはし まこと
高橋 誠
(北本の将来を創る会)

AEDの設置について

Q AED設置の現状について**A** 市内公共施設に計62台を設置し、設置場所にはAED設置標示ステッカーを掲示しています。また、県内に設置されたAEDを誰もが活用できるようにするため、県ホームページでは埼玉県AEDマップを公開しています。令和7年3月末現在、市内の医療機関と民間事業者等の設置登録件数は、合計で66件です。

通学路の安全対策について

Q 危険個所についてどのように把握しているのか**A** 市教育委員会が毎年各小・中学校に通学路の点検を依頼し、報告を受けています。教職員が実際に通学路を歩いて行う点検や、保護者からの情報提供により問題を把握し、対応につなげています。

その他の質問

○小・中学校の通知表について

市政のココが聞きたい！／

一般質問

各議員のQRコードから
録画配信をチェック！

一般質問は、各議員が原稿を作成しています

かなもり こ
金森すみ子
(みらい)

支える側の高齢者の活躍推進を

Q1 持続可能なまちづくりには、意欲ある高齢者の活躍が欠かせない。高齢者の社会参加を促す取組の状況は**A1** アクティブシニア担い手講座等を実施し、後に自主活動グループが立ち上がっています。シルバー人材センターでは、高齢者の豊かな経験や能力を活かしています。ボランティアや就労機会の拡大に向け、公共機関や民間企業等への周知を行っていきます。**Q2** 昨今はスマホを使いこなす高齢者も多い。情報提供にSNSの活用は**A2** 市報やチラシ配布に加え、必要に応じ市公式SNS活用を検討します。**Q3** 南あわじ市は、高齢介護と市民協働の担当等共同で高齢者の多種多様な活躍の場の創出に努めている、見解は**A3** 高齢者への支援は、介護が必要な方と健康で元気な方では異なるニーズがあり、本市の実情に即した形で高齢者支援策を推進していきます。こくぼひろまさ
小久保博雅
(みらい)

自転車の安全利用について

Q1 自転車専用通行帯は十分な道路の幅員がないと設けられないが、矢羽根型路面標示は自転車の走行路を示すものであり、自動車等も通行でき、車道の拡幅をする必要もない。主として自転車の通行が多い市道に導入していく予定はあるか**A1** 現在、市内に矢羽根型路面標示の設置実績はありませんが、設置の必要が生じた場合、道路状況などを踏まえ

関係機関と協議していきます。

Q2 市の管轄にない道路において自転車通行路など整備対応策を関係機関に対してどのように要望しているのか**A2** 県道における自転車通行帯等の整備要望につきましては、例年行われている北本県土整備事務所と管内市町との行政連絡会議の際、要望書を提出し意見交換を行っています。

その他の質問

○孤独・孤立対策について

ながい つかさ
永井 司
(北本の将来を創る会)

朝の小1の壁について

Q1 市内における対策事業の実施についてはどうか**A1** 先進自治体の取組を参考にしながら、朝の子どもの居場所づくりについて調査研究をしていきます。**Q2** まずは、児童生徒の保護者に対しニーズ調査を実施すべきだと考えるが**A2** 朝の子どもの居場所づくり事業に対するニーズ調査については、関係部局において調整のうえ検討していきま

す。

公共施設の跡地利用について

Q 現在使用されていない学校プールの跡地についての今後の利活用方針や売却を含めた検討状況は**A** 学校プール跡地の活用については、売却できそうな施設については売却等を含め検討しますが、学校敷地内の位置や調整区域内にあるかどうかなどを総合的に勘案して、他の有効活用についても検討していきます。

＼市政のココが聞きたい！／

一般質問

各議員のQRコードから
録画配信をチェック！



一般質問は、各議員が原稿を作成しています



むらたひろこ
村田裕子

(みらい)



企業誘致対策として補助金を

Q 新潟市では不動産取得だけでなく賃料にも補助金を交付することで、IT企業54社を誘致し、2,000人以上の移住と雇用を生み出しているが

A オフィスの整備費や賃借料の補助は市内の産業創出に有効と考えます。

民間運営による廃校舎利用で収益を

Q 高知県四万十町の海洋堂ホビー館四万十など、廃校舎を活用して民間事業者による運営で収益を上げているが

A 本市の計画では廃校舎を活用して市民活動交流センターを整備していくことを定めていますが、民間活力導入の検討や四万十町の事例など、他の自治体の先行事例を参考にします。

市民による「ながら見守り防犯活動」を

Q 通勤や買物、花の水やり、ランニングなど市民の日常生活の中に防犯を加えた「ながら見守り防犯活動」の推進は

A 誰もが気軽に実践でき、犯罪抑止力向上となるこの活動を広めていきます。



あおのやすこ
青野康子

(北本の将来を創る会)



子どもの健やかな成長について

Q1 小・中学校の給食費無償化を実施している中で、内容や質の変化、物価上昇による影響や栄養士からの声などの現状はどのような状況か

A1 学校給食は、物価高騰相当額分も合わせて学校給食会計に補助しています。学校給食における質や量が大幅に低下するような状況にはなっていませんが、限られた予算内に収めるため、肉の部位を代えたり、価格の安い食材

を使用したりするなどの献立の工夫を行っています。

Q2 国の小学校給食費無償化が開始された場合、国からの補助額と市の給食費に差額が生じた場合はどのように考えるか

A2 国が給食費無償化に関する制度設計をどのようにするのか現時点で示されておらず詳細は分かりませんが、小・中学校の給食費の負担軽減については予算編成の中で検討していきます。



さいとう あきら
斉藤 章

(公明党)



成年後見人制度について

Q 上記制度にかかる取組について

A パンフレットを担当窓口を設置し、制度の周知に努めるとともに、市民から制度について相談があった場合は、職員が随時、制度の説明や相談対応を行っています。令和7年7月からは、栄市民活動交流センター内の高齢者ラウンジでの相談も開始する予定です。国や県の動向を注視しつつ、誰もが利用できる環境づくりに努めていきます。

情報発信について

Q 北本フィルムコミッションの目的と役割、最近の受入実績について

A 映像作品を通して、北本市の魅力発信、知名度向上を目的に、ドラマや映画、テレビなどの制作側と撮影に協力する施設提供側を結び、日時、利用施設などの調整を行っています。直近3年間の受入実績として、令和4年度が5件、令和5年度が5件、令和6年度が3件となっています。

\ 市政のココが聞きたい! /

一般質問

各議員のQRコードから
録画配信をチェック!

一般質問は、各議員が原稿を作成しています

すわ ゆきお
諏訪幸男

(北本の将来を創る会)



上尾道路の整備状況について

Q上尾道路の進捗と、北本市に期待される整備効果は**A** 令和7年1月には、高尾地区以南の高尾・荒井地区において用地調査を実施し、買収に向けた準備が進められています。期待される効果としては、国道17号の混雑緩和や経済活力の向上が挙げられます。

企業誘致の取組について

Q上尾道路周辺の企業誘致の状況は**A** 沿道における土地利用を進めるとともに企業誘致に取り組んでいきます。

ニューシャトル延伸の効果について

Qニューシャトルの延伸による効果は**A** 市と沿線地域とのアクセス性が向上することで、地域の活性化や帰宅困難者の減少などが期待されますが、現実的には構造上や費用対効果の問題、埼玉新都心交通株式会社や東日本高速道路株式会社などとの協議が必要になるなどの課題があると考えます。しまのかずお
島野和夫

(公明党)



各種証明書等の発行について

Q各種申請手続きの拡充**A** 令和7年3月よりパスポートのオンライン申請が切替に加え新規も可能になりました。その他の手続きも引き続き利便性向上に努めていきます。

制服・体操着や教材費等について

Q1現状と課題について**A1** 中学校は学校指定の制服を、体操着は小・中学校で指定のものの着用を原則としていますが、指定以外を認め

る場合もあります。保護者への経済的な負担が一定程度生じることが課題で、過度な負担を強いることがないように適切に指導、助言していきます。

Q2保護者の負担軽減策について**A2** 中学校は、PTAのリサイクルバザーを実施している学校があります。北本市社会福祉協議会のリユース活動にも積極的に協力しています。

その他の質問

○介護支援について

おおしま たつみ
大嶋達巳

(みらい)



学校施設の空調設備について

Q1小・中学校の設置状況は**A1** 令和7年3月末現在、普通教室148教室の全てに設置、特別教室は190教室の内159教室に設置、主に相談室や生徒会室などが未設置となっています。**Q2**空調設備のメンテナンスは、誰がどのような内容で行っているのか**A2** 教職員が室内機のフィルター清掃と室外機の蓄熱ユニット内の水位の確認を行っています。**Q3**文部科学省の「学校・教師が担う業務に係る3分類」では、空調設備のメンテナンスはどこに該当するのか**A3** 学校の業務ですが、必ずしも教師が担う必要のない業務であると理解しています。**Q4**働き方改革の観点からも、教職員の負担軽減のためにも、何らかの手立てが必要と考えられるが**A4** できる限り教職員の負担を軽減できるよう、今後検討を重ねます。

＼市政のココが聞きたい！／

一般質問

各議員のQRコードから
録画配信をチェック！

一般質問は、各議員が原稿を作成しています

おかむらありまさ
岡村有正

(清和会)

**北本市内水ハザードマップについて**
**Q 今後の内水氾濫リスク低減のための
インフラ改善の取組について伺う**

A 内水浸水想定区域図等を参考に、令和7年度にU R 北本団地東側外周道路に面する勝林雨水3号幹線、解脱会東側の南小通りの雨水排水の調査設計業務を行っています。また、引き続き開発行為等による雨水流出抑制の指導、水路等の清掃等も適切に行います。

地域公共交通について**Q 今後の地域公共交通のあり方や体系的な整備の方向性について伺う**

A 人口減少・高齢化が進行しても医療・福祉・商業等の生活機能を保持し、安心して暮らせるよう、住宅や医療、商業等の都市機能の誘導等のまちづくりの再構築、それに連携した公共交通の改善による持続可能な移動手段の充実を図ることが重要です。その取組として地域公共交通計画の策定があり、その策定に向けて取り組んでいます。

くどうひでお
工藤日出夫

(みらい)

**計画行政と総合振興計画の位置づけは****Q1 期間中の策定済みの計画書の数**

A1 総合振興計画をはじめ52の行政計画があります。

Q2 総合振興計画の策定義務が廃止された後の策定の意義は

A2 市町村の自主性の尊重と創意工夫の発揮を期待する観点から、また、基本構想を含む総合振興計画は、各行政分野間を調整する機能を持つ計画として意義があると考えます。

Q3 策定した計画の管理運営は適切か

A3 行政経営システムにおいてP D C A マネジメントサイクルを適切に運用しています。

Q4 策定した計画は財政計画にリンクされているのか

A4 中長期的な財政見通しを踏まえたうえで策定していますが、計画策定段階では見通すことが困難な部分もあるため、状況に応じて柔軟に対応していきます。

たきせこういち
滝瀬光一

(清和会)

**遊休農地の活用と高尾地域(高尾
さくら公園・野外活動センター・北
本水辺プラザ公園周辺)の整備****Q 今後の一体的な整備・活用、地域資源を活かしたまちづくりについて**

A 北本水辺プラザ公園の拡張や遊休農地の活用などエリアの一体的な活用について検討し、ニーズに合った幅広い活用ができるよう機能向上を図り、拠点の形成を目指します。

その他の質問

○地域公共交通について(運行ダイヤ・運行ルートを定めた小型ワゴン車の導入、タクシーの利用料金の一部補助をするデマンドタクシーの導入、コンパクト・プラス・ネットワークのための地域公共交通計画の策定)

○スーパーシティ構想の実現による持続可能で住みやすいまちづくり

○荒井公園テニスコートの大規模改修

○こども家庭センターについて

○児童発達支援センターについて

2年間よろしく
お願いします！



news!

シン・議会広報広聴委員です！

委員長▶

中村

議会の流れが分かるように皆さんに
理解される議会だよりをめざします

青野

魅力ある 読みたくなるような
分かりやすい広報紙作りをめざします

副委員長▶

小久保

市議会活動を分かりやすく理解いただける
紙面作りを心掛けていきます

毛呂

議員の魅力を伝え議会に関心を
持ってもらえる広報紙にします

斉藤

身近で分かりやすく読んでいただける
広報紙にしていきます

岡村

透明性と市民への信頼を大切に、
わかりやすく情報をお届けします！

桜井

市民の声を反映させてもっと読みたい・
知りたいと思える広報に！

議会を見てみませんか

次回の定例会は、
8月26日火
開会の予定です。

傍聴

議会事務局で傍聴
券を受け取るだけ
で傍聴できます！



録画配信

市議会ホームページ
「録画配信」からも見
られます！

※通信費は利用者負担となります。



委員長 中村 洋子
副委員長 小久保 博雅
委員 斉藤 章
委員 桜井 卓
委員 青野 康
委員 毛呂 一夫
委員 岡村 正

議会広報広聴委員

5月の臨時議会で組織の構成
が変わり、広報広聴委員も新し
くなりました。また、6月議会
で議会改革特別委員会が立ち上
がり、その中で広報広聴のあり
方も考えていこうと議題になっ
ております。皆さんが参加しや
すい広報広聴のあり方を話し合
っていきたいと思います。

6月議会では、第六次北本市
総合振興計画基本構想の議案が
出され、各党派代表の質疑が行
われました。令和8年度から10
年間の基本構想を基本に、これ
から基本計画がつくられます。
どんなまちにするのか知恵を出
し想像していきたいですね。
よろしく願います。

(中)

編集後記